

令和6年9月度・残留農薬分析結果について

大庄グループ店舗が使用している青果物を中心とした全ての食材を対象に、総合科学新潟研究所が品目・産地を指定して残留農薬分析を行った結果をご報告致します。

- 分析の結果、32点中、30点で残留農薬が一切検出されませんでした。
- 検出した2点（はくさい、ポテトフライ）も国内基準及び大庄基準（国の基準の1/2）以下であり、安全性を確認しました。

分析結果（詳細）

分析 株式会社大庄 総合科学新潟研究所

No.	品目名	産地 (加工地)	生産者等	検出農薬(用途)	分析値 (ppm)	大庄基準値 (ppm)	国内基準値 (ppm)
1	トマト	茨城	0901	検出なし	—	—	—
2	ししとう	高知	0902	検出なし	—	—	—
3	ミニトマト	青森	JA津軽みらい	検出なし	—	—	—
4	はくさい	長野	0904	フェンバレレート(殺虫剤)	0.1	1.5	3.0
5	ごぼう	群馬	0905	検出なし	—	—	—
6	こねぎ	静岡	JAとびあ浜松	検出なし	—	—	—
7	きゅうり	福島	0907	検出なし	—	—	—
8	サニーレタス	長野	0908	検出なし	—	—	—
9	ピーマン	茨城	0909	検出なし	—	—	—
10	こまつな	茨城	小川農園	検出なし	—	—	—
11	ブロッコリー	北海道	0911	検出なし	—	—	—
12	アスパラガス	栃木	JA全農とちぎ	検出なし	—	—	—
13	すだち	徳島	0913	検出なし	—	—	—
14	オクラ	沖縄	JAおきなわ	検出なし	—	—	—
15	エリンギ	長野	0915	検出なし	—	—	—
16	豆苗	山梨	(株)村上農園	検出なし	—	—	—
17	パイナップル	フィリピン	0917	検出なし	—	—	—
18	オレンジ	オーストラリア	0918	検出なし	—	—	—
19	キャベツ	長野	JA全農長野	検出なし	—	—	—
20	レタス	長野	JA全農長野	検出なし	—	—	—
21	なす	山梨	JAふえふき	検出なし	—	—	—
22	赤パプリカ	韓国	0922	検出なし	—	—	—
23	グレープフルーツ	南アフリカ	0923	検出なし	—	—	—
24	みずな	北海道	東神楽蔬菜組合	検出なし	—	—	—
25	にんじん	北海道	0925	検出なし	—	—	—
26	冷凍菜の花	中国	0926	検出なし	—	—	—
27	剥きエビ	タイ	0927	検出なし	—	—	—
28	サンマ	宮城	0928	検出なし	—	—	—
29	豚小間肉	ブラジル	0929	検出なし	—	—	—
30	ポテトフライ	アメリカ	0930	クロルプロファム(除草剤)	2 ^{※1}	15	30 ^{※2}
31	チョコレートケーキ	(日本)	0931	検出なし	—	—	—
32	ごぼう醤油漬	中国	0932	検出なし	—	—	—

注) ① 生産者名の一部は、産地及び生産者等の都合により、番号で記載しております。

② ppm : パーツ・パー・ミリオン(parts per million)の略で、1ppmは、食材1kgあたりに1mgの農薬が含まれることを示します。

※1原材料のじゃがいもに換算した値

※2じゃがいもの国内基準

<参考>

- ① 調査対象食材(検体)の抽出方法
大庄基準で定めた抽出方法(大庄ホームページに掲載)で、大庄グループの店舗への全ての流通(納品)を対象に抽出調査を行っています。
- ② 残留農薬の分析方法
GC/MS(ガスクロマトグラフ質量分析計)を用いた、一斉分析法。
- ③ 分析対象農薬
254成分(殺菌剤68,殺虫剤105,除草剤74,植物成長調整剤4,薬害軽減剤3)
- ④ 大庄グループでは生産者の皆様との連携を深め、可能な限り農薬使用を減らしていただき、残留農薬の無い食材を確保するように努めてまいります。

この報告書は、大庄総合科学新潟研究所がとりまとめております。